

LOX—index(ロックスインデックス)

*将来的に脳梗塞や心筋梗塞といった疾患になりやすい状態にあるかどうか、**将来の発症危険度**を調べるための検査です。実際に、脳梗塞や心筋梗塞になっているかどうかを診断することはできません。

*変性したLDLコレステロールとそれを血管の内部に引き込み動脈硬化を引き起こすLOX—Iという2つの物質を調べる血液検査です。

- ・変性LDLコレステロール：活性酵素等で酸化された悪玉コレステロール
- ・LOX—I：血管の内側にあるタンパク質の1種で、変性LDLと結合して動脈硬化を進行させる物質
- ・sLOX—I：LOX—Iの一部が血管の壁から切り離され、血液中に出てきたもの

*sLOX—Iは血管内皮細胞の炎症サイクルに関わる物質で、この数値が高いと血管の傷みが発生していたり、血管がもろくなっている状態であると考えられています。

*年齢による**受診制限はありません**。

一般的に動脈硬化が進行しはじめるとされている**30代以上の方**を対象におすすめています。

*生活習慣病（脂質異常症、高血圧、糖尿病など）の気になる方、喫煙者や運動習慣のない方におすすめます。

*以前に、脳梗塞や心筋梗塞になった方も受けていただくことができます。

再発防止のためにも、日頃の治療や改善取り組みの成果のご確認をおすすめいたします。

13,200円（税込）